

歯科口腔外科学

著書

- 1) 吉村安郎: 176. 顎関節症. 今日の耳鼻咽喉科頭頸部外科治療指針: 331-333, 2003

学術論文

- 1) Yoshimura Y, Matsuda S: Cardiac Sarcoidosis: An Overview of Management for the patient Requiring Oral and Maxillofacial Surgery. Journal of Oral and Maxillofacial Surgery 61: 250-255, 2003
- 2) Natsume N, Kawai T, Yoshida W, Tomoda Y, Sakai E, Sumiyoshi Y, Hirahara F, Kohama G, Noguchi M, Endo T, Sugiyama Y, Fukushima A, Echigo S, Saito C, Uchiyama T, Tanabe K, Yoshimasu H, Enomoto S, Omura K, Kubota T, Takato T, Kozuma S, Kurita K, Suzumori K, Matsuya T, Kogo M, Sakuda M, Mori Y, Murata Y, Yoshimura Y, Miyazaki K, Ohishi M, Tsukimori K, Katsuki T, Yanagisawa S, Miyakawa I, Shiba R, Ikenoue T, Sugihara K, Mimura T, Ikuta Y, Sunakawa H, Kanazawa K, Shimozato K: Attempt for Prevention of Cleft Lip and Palate in Japan. Dentistry in Japan 39: 194-198, 2003
- 3) 成相義樹, 原田利夫, 尾原清司, 吉村安郎: オトガイ部に生じた孤立性神経線維腫の 1 例. 日本口腔外科学会雑誌 49: 206-209, 2003
- 4) Yoshimura Y, Mishima K, Obara S, Yoshimura H, Maruyama R: Clinical characteristics of oral adenosquamous carcinoma: report of a case and an analysis of the reported Japanese cases. Oral Oncology 39: 309-315, 2003
- 5) 永井健夫, 成相義樹, 尾原清司, 三島宏一, 吉村安郎: 島根医科大学医学部附属病院歯科口腔外科での気管切開症例の検討. 島根歯科 No.557: 45-49, 2003
- 6) 田部眞治, 藤田宏人, 松田秀司, 佐々木秀和, 竹中暁恵, 吉村安郎: 開口障害を主訴に受診した破傷風の 5 例. 日本顎関節学会雑誌 15: 33-36, 2003
- 7) 竹中暁恵, 藤田宏人, 佐々木秀和, 田部眞治, 松田秀司, 吉村安郎: 顎関節鏡視下剥離授動術を併用し整復を行った陳旧性顎関節前方脱臼の 1 例. 日本顎関節学会雑誌 15: 29-32, 2003
- 8) 空閑裕紀, 尾原清司, 佐々木秀和, 田部眞治, 吉村安郎: 下顎臼歯部歯肉に生じた巨大な骨形成性エプーリスの 1 症例. 日本口腔腫瘍学会誌 15(2): 31-36, 2003
- 9) 永井健夫, 中村英典, 吉村仁志, 内藤晋一, 吉村安郎, 白川律子, 原田孝之: 眼窩内に発生し口腔へ進展した腺様嚢胞癌の 1 例. 日本口腔腫瘍学会誌 15(1): 1-6, 2003

- 10) Koichi Mishima, Yoshiki Nariai and Yasuro Yoshimura: Carboplatin induces Fas (apo-1/cd95)-dependent apoptosis of human tongue carcinoma cells: Sensitization for apoptosis by upregulation of FADD expression. International Journal of Cancer 105: 593-600, 2003
- 11) Seiji Obara, Yoshiki Nariai, Yasuro Yoshimura: Comparison of CYFRA 21-1 with Squamous Cell Carcinoma Antigen and Relationship with Anti-cytokeratin 19 Antibody Staining in Oral Squamous Cell Carcinoma. Asian Journal of Oral and Maxillofacial Surgery 15: 107-111, 2003
- 12) 永田宏之, 原田利夫, 成相義樹, 松島寛明, 吉村安郎: Loxoprofen sodium によりアレルギー反応をきたした1例. 日本口腔科学会雑誌 52(2):67-72, 2003
- 13) 成相義樹, 空閑裕紀, 尾原清司, 吉村安郎: 抗精神病薬により悪性症候群を発症した口底部から頸部にいたるガス産生性蜂窩織炎の1例. 日本口腔外科学会雑誌 49(8): 521-524, 2003
- 14) 川上哲司, 森杉敏明, 大枝直之, 藤田宏人, 吉村安郎, 桐田忠昭: 伸展ストレスによるウサギ滑膜細胞の COX-2 発現誘導. 日本口腔科学会雑誌 52(5): 235-242, 2004
- 15) Koichi Mishima, Yoshiki Nariai and Yasuro Yoshimura: Apoptosis of Human Tongue Carcinoma Cells Induced by Anticancer Drugs. Oral Oncology 9: 201-208, 2003
- 16) Seiji Obara and Yasuro Yoshimura: Effects of Granulocyte Colony-Stimulating Factor on Proliferation and Invasion of Squamous Carcinoma Cells. Oral Oncology 9: 219-224, 2003
- 17) Yoshiki Nariai, Koichi Mishima and Yasuro Yoshimura: Expression of FAP-1 in Oral Cancer Cells. Oral Oncology 9: 209-218, 2003
- 18) 原田利夫, 成相義樹, 吉村安郎: 口腔扁平苔癬患者の臨床的検討-ビスコクラウリン型アルカロイドの臨床効果ならびにその投与による末梢血好球中球の活性酸素(O_2^-)産生能と血漿中サイトカインレベルの変動-. アルカロイド研究会会誌 29: 127-133, 2003
- 19) 野津一樹, 藤田宏人, 堤映美, 松島寛明, 丸山理留敬, 吉村安郎: 骨髄移植後に口腔病変を伴う graft-versus-host disease (GVHD: 移植片対宿主病)を生じた1例. 島根歯科 567: 44-47, 2004
- 20) Seiji Obara, Yoshiki Nariai, Yasuro Yoshimura, Riruke Maruyama: Ultrastructural evaluation of intraductal papilloma: report of a case. Oral Oncology EXTRA 40: 21-23, 2004
- 21) 川上哲司, 藤田宏人, 小川淳司, 前田雅彦, 井上智裕, 竹中暁恵, 都築正史, 吉村安郎, 桐田忠昭: 顎関節鏡視下手術における高周波バイポーラ電気メスの使用経験. 日本顎

関節学会雑誌 16(1): 8-12, 2004

- 22) 吉村安郎: 日本研修医歯科事情 歯科医学研修の高いモチベーションを持った歯科医師. 新聞クイント 102: 9, 2004
- 23) 山本和美, 尾原清司, 三島宏一, 中村英典, 吉村安郎: 頬粘膜から上顎歯肉, 上顎洞へと進展した口腔扁平上皮癌に対し TS-1R 単独投与により CR が得られた 1 例. 癌と化学療法 31(4): 635-637, 2004
- 24) 山崎理智, 尾原清司, 細貝奈央, 村田奈保, 野津一樹, 伊東康紀, 吉村安郎: 上顎洞内歯根迷入臨床的検討: 13 症例について. 島根歯科 571: 25-30, 2004
- 25) 細貝奈央: 島根大学医学部附属病院歯科口腔外科での研修. 新聞クイント 203: 9, 2004
- 26) 吉村安郎, 藤田宏人, 田部眞治, 竹中暁恵, 松田秀司: 歯科・口腔外科診療における“のどのつかえ (咽喉頭つかえ感)”に対するアプローチ. 島根歯科 572: 22-27, 2004
- 27) 原田利夫, 成相義樹, 吉村安郎: 口腔扁平苔癬に対する Biscoclaurine Alkaloids (Cepharanthin®) の効果-患者末梢血好中球の活性酸素(O_2^-)産生能と血漿サイトカインレベルに関する検討-. 歯薬療法 23 No.2: 46-53, 2004
- 28) 吉村安郎, 山本和美, 藤田宏人, 田部眞治, 成相義樹, 松田秀司: 閉塞型睡眠時無呼吸低呼吸症候群 (閉塞型睡眠時無呼吸症候群) といびき症: その病態と歯科口腔外科での治療. 島根歯科 575: 44-54, 2004

学会発表

- 1) 成相義樹, 三島宏一, 永井健夫, 吉村安郎: 舌癌における FAP-1 のアポトーシス抑制. 第 21 回日本口腔腫瘍学会. 宜野湾市, 2003 年 1 月
- 2) 尾原清司, 永井健夫, 吉村安郎: G-CSF receptor 系による舌扁平上皮癌細胞株 (SCC-25, SCC-9) の浸潤能への影響. 第 21 回日本口腔腫瘍学会. 宜野湾市, 2003 年 1 月
- 3) 尾原清司, 成相義樹, 三島宏一, 吉村安郎: 日本における腺扁平上皮癌症例の臨床的分析. 第 21 回日本口腔腫瘍学会. 宜野湾市, 2003 年 1 月
- 4) 三島宏一, 成相義樹, 吉村安郎: 舌癌細胞の抗癌剤に対する感受性に関する検討: FAP-1 とアポトーシス誘導の関係. 第 57 回日本口腔科学会総会. 福岡, 2003 年 5 月
- 5) 中村英典, 野津一樹, 三島宏一, 尾原清司, 吉村安郎: 口腔扁平上皮癌の頸部郭清術後の経過観察中に生じた頸部腫瘍について. 第 57 回日本口腔科学会総会. 福岡, 2003 年 5 月
- 6) 多田三恵, 尾原清司, 原田利夫, 吉村安郎: 血中濃度測定下にテイコプラニン化学療法を施行し良好な結果が得られた重症口腔 MRSA 感染症の 1 例. 第 32 回 (社) 日本口腔外

科学会中国・四国地方会．広島，2003 年 5 月

- 7) 藤田宏人，吉村安郎：顎関節滑液中の MMP-3 活性測定の臨床的意義．第 32 回（社）日本口腔外科学会中国・四国地方会．広島，2003 年 5 月
- 8) Harda T, Notsu K, Nariai Y, Obara S, Yoshimura Y, Kotani H, Miki T, Ueo T: The effect of prophylactic administration of antibiotics at the time of oral surgical treatments to patients who have previously undergone total joint arthroplasty. 16th International Conference on Oral & Maxillofacial Surgery. Athens, May 2003
- 9) 原田利夫，成相義樹，吉村安郎：口腔扁平苔癬患者の臨床的検討-セファランチン®の臨床効果ならびにその投与による末梢血好中球の活性酸素(O_2^-)産生能と血漿中サイトカインレベルの変動-．第 29 回アルカロイド研究会．大阪，2003 年 6 月
- 10) ハビブ ハシナ，八田稔久，大谷浩，吉村安郎：Effects of fetal jaw movement restriction on remporomandibular joint development．第 16 回日本顎関節学会総会・学術大会．鹿児島，2003 年 7 月
- 11) 大枝直之，田中康春，森杉敏明，川上哲司，藤田宏人，吉村安郎，桐田忠昭．種々のストレスに対する培養滑膜細胞の応答．第 16 回日本顎関節学会総会・学術大会．鹿児島，2003 年 7 月
- 12) 藤田宏人，佐々木秀和，川上哲司，松田秀司，田部眞治，竹中暁恵，馬場雅渡，小川淳司，桐田忠昭，吉村安郎：顎関節内障患者におけるピボット型スプリントの有用性．第 16 回日本顎関節学会総会・学術大会．鹿児島，2003 年 7 月
- 13) 川上哲司，藤田宏人，小川淳司，西嶋一路，井上智裕，佐々木秀和，田部眞治，竹中暁恵，都築正史，吉村安郎，桐田忠昭：顎関節鏡視下手術におけるアースロケア・マルチエレクトロードシステムの臨床応用 第 2 報 臨床的検討．第 16 回日本顎関節学会総会・学術大会．鹿児島，2003 年 7 月
- 14) 小川淳司，川上哲司，藤田宏人，都築正史，大枝直之，森杉敏明，西嶋一路，井上智裕，吉村安郎，桐田忠昭：顎関節内障クローズドロック症例における鏡視所見と上関節腔洗浄療法の予後の関連について．第 16 回日本顎関節学会総会・学術大会．鹿児島，2003 年 7 月
- 15) 藤田宏人，川上哲司，佐々木秀和，田部眞治，竹中暁恵，小川淳司，西嶋一路，井上智裕，都築正史，桐田忠昭，吉村安郎：顎関節鏡視下手術におけるアースロケア・マルチエレクトロードシステムの臨床応用 第 1 報 ハンドインスツルメント，デブリーダー，レーザーとの比較．第 16 回日本顎関節学会総会・学術大会．鹿児島，2003 年 7 月
- 16) 森杉敏明，田中康春，大枝直之，川上哲司，藤田宏人，吉村安郎，桐田忠昭：顎関節症患者滑液中に検出された熱ショックタンパク質（HSP70）について．第 16 回日本顎関節

学会総会・学術大会．鹿児島，2003 年 7 月

- 17) 都築正史，川上哲司，藤田宏人，大河内則昌，馬場雅渡，森杉敏明，大枝直之，小川淳司，西嶋一路，井上智裕，大槻榮人，桐田忠昭：奈良県立医科大学口腔外科における 20 年間の顎関節症患者の臨床統計的観察．第 16 回日本顎関節学会総会・学術大会．鹿児島，2003 年 7 月
- 18) 竹中暁恵，藤田宏人，佐々木秀和，田部眞治，松田秀司，吉村安郎：顎関節に発生した滑膜軟骨腫症の 1 例．第 16 回日本顎関節学会総会・学術大会．鹿児島，2003 年 7 月
- 19) 成相義樹，原田利夫，吉村安郎：口腔扁平苔癬におけるサイトカインの発現に関する免疫組織学的検討．第 13 回日本口腔粘膜学会総会．名古屋，2003 年 7 月
- 20) 尾原清司，成相義樹，吉村安郎：培養扁平上皮癌株(SCC-9，SCC-25)浸潤能の差違と focal adhesion kinase の関係．第 13 回日本口腔粘膜学会総会．名古屋，2003 年 7 月
- 21) 堤映美，藤田宏人，藤田委由，増原吉郎，吉村安郎：児童を対象にしたフッ化物洗口による歯牙う蝕の予防効果について．第 9 回龕雲会公開講座．出雲，2003 年 7 月
- 22) 山本和美，尾原清司，三島宏一，中村英典，吉村安郎：TS-1 が著効した頬粘膜癌について．第 2 回中四国口腔癌研究会学術講演会．徳島，2003 年 8 月
- 23) 三島宏一，山本和美，尾原清司，中村英典，成相義樹，吉村安郎：当科における口腔癌における TS-1 の使用経験について．第 2 回中四国口腔癌研究会学術講演会．徳島，2003 年 8 月
- 24) 川上哲司，藤田宏人，小川淳司，西嶋一路，井上智裕，竹中暁恵，都築正史，吉村安郎，桐田忠昭：顎関節鏡視下手術におけるアースロケア・マルチエレクトロードシステムの臨床応用．第 48 回日本口腔外科学会総会．富山，2003 年 10 月
- 25) 藤田宏人，川上哲司，竹中暁恵，田部眞治，桐田忠昭，吉村安郎：顎関節鏡視下剥離授動術に後部結合組織のコブレーションを併用した 1 例．第 48 回日本口腔外科学会総会．富山，2003 年 10 月
- 26) 三島宏一，成相義樹，吉村安郎：舌癌細胞の抗癌剤誘導アポトーシス：FAP-1 発現と etodlac の効果に関する検討．第 48 回日本口腔外科学会総会．富山，2003 年 10 月
- 27) 多田三恵，重田直美，竹中暁恵，尾原清司，三島宏一，吉村安郎：頸部郭清術後に乳糜瘻を生じた 3 症例について．第 48 回日本口腔外科学会総会．富山，2003 年 10 月
- 28) 山本和美，三島宏一，尾原清司，中村英典，吉村安郎：口腔癌における TS-1 の治療経験について．第 48 回日本口腔外科学会総会．富山，2003 年 10 月
- 29) Mishima K, Nariai Y, Yoshimura Y: Fas-dependent apoptosis of human tongue carcinoma cells: up-regulation of FADD by anticancer drug treatment and suppression of apoptosis by FAP-1. European Cell Death Organization (ECDO) 11th

Euroconference on Apoptosis “Cell death under the three towers”. Ghent, October 2003

- 30) Mishima K: Apoptosis of Human Tongue Cancer Cells Induced by Anticancer Drugs. 9th International Congress on Oral Cancer in Association with the 5th ASM of the Australian and New Zealand Head & Neck Society. Melbourne, November 2003
- 31) Nariai Y: Expression of Human Tongue Cancer Cells Induced by Anticancer Drugs. 9th International Congress on Oral Cancer in Association with the 5th ASM of the Australian and New Zealand Head & Neck Society. Melbourne, November 2003
- 32) Obara S: Spumous Carcinoma Cells. 9th International Congress on Oral Cancer in Association with the 5th ASM of the Australian and New Zealand Head & Neck Society. Melbourne, November 2003
- 33) 三島宏一, 成相義樹, 吉村安郎. 舌癌細胞に対する抗癌剤作用に及ぼす COX2 阻害剤の効果. 第 51 回日本口腔科学会中国・四国地方部会. 山口, 2003 年 11 月
- 34) 細貝奈央, 尾原清司, 吉村安郎: Interferon- β , OK-432 の局注および凍結外科手術が有効であった口蓋部悪性黒色腫の 1 例. 第 51 回日本口腔科学会中国・四国地方部会. 山口, 2003 年 11 月
- 35) 吉村安郎: 「のどのつかえ（咽喉頭つかえ感）に対するアプローチ」-診療科における捉え方の差-. 第 4 回島根心身医療研究会. 出雲市, 2004 年 1 月
- 36) 尾原清司, 成相義樹, 吉村安郎: 口腔扁平上皮癌細胞 (SCC-25, SCC9) の浸潤能に対する cyclooxygenase(COX)-2 阻害剤の影響. 第 22 回日本口腔腫瘍学会・学術大会. 金沢市, 2004 年 1 月
- 37) 田窪久子, 尾原清司, 立花光夫, 永末直文, 吉村安郎: 肺転移巣に対し積極的に外科療法を試みた頬部腺様嚢胞癌の 1 症例. 第 22 回日本口腔腫瘍学会・学術大会. 金沢市, 2004 年 1 月
- 38) 山崎理智, 尾原清司, 野津一樹, 細貝奈央, 村田奈保, 吉村安郎: 上顎洞内歯根迷入 13 症例の臨床的検討. 平成 15 年度島根県歯科医学会. 松江市, 2004 年 1 月
- 39) 三島宏一, 成相義樹, 吉村安郎: 抗癌剤の舌癌細胞に対する作用における FAP-1 機能の役割. 第 58 回日本口腔科学会総会. 横浜市, 2004 年 5 月
- 40) 成相義樹, 原田利夫, 吉村安郎: 口腔扁平苔癬における抗酸化酵素の発現に関する免疫組織学的検討. 第 58 回日本口腔科学会総会. 横浜市, 2004 年 5 月
- 41) 細貝奈央, 三島宏一, 吉村安郎: 周産期型低フォスファターゼ症の一例. 第 58 回日本口腔科学会総会. 横浜市, 2004 年 5 月
- 42) 尾原清司, 山本和美, 細貝奈央, 三島宏一, 吉村安郎: 口腔癌 13 症例の TS-1[®]治療経験

- とTS, DPD免疫組織染色の比較検討. 第 58 回日本口腔科学会総会. 横浜市, 2004 年 5 月
- 43) 田村和代, 永井健夫, 山崎理智, 榎本康治, 吉村安郎: 口腔内出血を主訴として受診した患者の臨床的分析. 第 33 回 (社) 日本口腔外科学会中・四国地方会. 高松市, 2004 年 5 月
- 44) 藤田宏人, 川上哲司, 松田秀司, 田部眞治, 竹中暁恵, 馬場雅渡, 小川淳司, 桐田忠昭, 吉村安郎: 非復位性関節円板前方転位患者におけるピボット型スプリントの治療効果. 第 33 回 (社) 日本口腔外科学会中・四国地方会. 高松市, 2004 年 5 月
- 45) 原田利夫, 成相義樹, 吉村安郎: 口腔扁平苔癬に対するBiscoclaurine Alkaloids (Cepharanthin®)の効果;患者末梢血好中球の活性酸素(O_2^-)産生能と血漿サイトカインレベルに関する検討. 第 30 回アルカロイド研究会. 東京, 2004 年 6 月
- 46) 藤田宏人, 川上哲司, 田部眞治, 竹中暁恵, 小川淳司, 桐田忠昭, 吉村安郎: 関節円板, 滑膜形成術を併用した顎関節鏡視下剥離授動術の経験. 第 17 回日本顎関節学会・総会. 新潟, 2004 年 7 月
- 47) 田部眞治, 藤田宏人, 中村英典, 竹中暁恵, 吉村安郎: 急性化膿性顎関節炎の一例. 第 17 回日本顎関節学会・総会. 新潟, 2004 年 7 月
- 48) 村田奈保, 三島宏一, 吉村安郎: 治療を受けなかった口腔癌患者さまの臨床像. 第 10 回龔雲会公開講座. 出雲市, 2004 年 7 月
- 49) 尾原清司, 成相義樹, 吉村安郎: 培養扁平上皮癌株(SCC-9, SCC-25)浸潤能の差違と focal adhesion kinase の関係. 第 3 回中四国口腔癌研究会. 松江市, 2004 年 7 月
- 50) 山本和美, 尾原清司, 細貝奈央, 三島宏一, 吉村安郎: 口腔扁平上皮癌 17 症例の TS-1 治療経験と TS, DPD 免疫組織染色の比較検討. 第 3 回中四国口腔癌研究会. 松江市, 2004 年 7 月
- 51) Hasina Habib, Toshihisa Hatta, Yasuro Yoshimura, Hiroki Otani: The effect of restricted fetal jaw movement on condylar cartilage development. 16th International Congress of the IFAA. Kyoto, August 2004
- 52) Seiji Obara, Hidenori Nakamura, Kazumi Yamamoto, Nao Hosogai, Yasuro Yoshimura: Evaluation of TS-1 treatment and immunohistochemical staining of TS and DPD on 17 oral squamous cell carcinomas. 2nd National&1st International Conference on Oral&Maxillofacial Surgery. Dhaka, September 2004
- 53) Hirohito Fujita, Tetsuji Kawakami, Shinji Tanabe, Akie Takenaka, Jyunji Ogawa, Shuji Matsuda, Tadaaki Kirita, Yasuro Yoshimura: Clinical application of high frequency electrotome for temporomandibular joint arthroscopic surgery. 2nd National&1st International Conference on Oral&Maxillofacial Surgery. Dhaka,

September 2004

- 54) Hasina Habib, Toshihisa Hatta, Hiroki Otani, Yasuro Yoshimura: The effect of fetal jaw movement restriction on condylar cartilage development. 6th Asian Congress on Oral and Maxillofacial Surgery / 49th annual Meeting of Japanese Society of Oral and Maxillofacial Surgeons. Chiba, October 2004
- 55) Koichi Mishima, Seiji Obara, Yashiki Nariai, Hidenori Nakamura, Yasuro Yoshimura: Clonical Study of Oral Squamous Cell Carcinoma in the Elderly Patients Aged 85 Years and Over. 6th Asian Congress on Oral and Maxillofacial Surgery / 49th annual Meeting of Japanese Society of Oral and Maxillofacial Surgeons. Chiba, October 2004
- 56) Koichi Mishima, Yoshiki Nariai, Takeo Nagai, Yasuro Yoshimura: Enhancement of anticancer drug-induced Fas-dependent apoptosis of human tongue carcinoma cells by tripeptide Ser-Leu-Val. 6th Asian Congress on Oral and Maxillofacial Surgery / 49th annual Meeting of Japanese Society of Oral and Maxillofacial Surgeons. Chiba, October 2004
- 57) Tetsuji Kawakami, Hirohito Fujita, Junji Ogawa, Tomohiro Inoue, Akie Takenaka, Masashi Tsuzuki, Shinji Tanabe, Masahiko Maeda, Yasuro Yoshimura, Tadaaki Kirita: Clinical application of high frequency electric knife for temporomandibular joint arthroscopic surgery. 6th Asian Congress on Oral and Maxillofacial Surgery / 49th annual Meeting of Japanese Society of Oral and Maxillofacial Surgeons. Chiba, October 2004
- 58) 藤田宏人: 出雲市における小学校でのフッ化物洗口事業. 第 63 回日本公衆衛生学会総会. 松江市, 2004 年 10 月
- 59) 成相義樹, 原田利夫, 吉村安郎: 口腔扁平苔癬に対するセファランチン®の効果について. 第 20 回日本歯科医学会総会. 横浜, 2004 年 10 月
- 60) 尾原清司, 野津一樹, 成相義樹, 吉村安郎: 口腔扁平上皮癌細胞株の浸潤能の変化. 第 20 回日本歯科医学会総会. 横浜, 2004 年 10 月
- 61) 三島宏一, 村田奈保, 吉村安郎: 当科における疣贅型黄色腫の治療経験: 第 52 回日本口腔科学会中国・四国地方部会. 岡山市, 2004 年 11 月
- 62) 田窪久子, 重田直美, 新田美鈴, 吉村安郎: 癌性疼痛管理を主体に治療を行った口腔癌患者 4 症例. 第 52 回日本口腔科学会中国・四国地方部会. 岡山市, 2004 年 11 月
- 63) 成相義樹, 山本和美, 吉村安郎: 治療方針決定に難渋した転移性上顎洞癌の 1 例. 第 4 回中四国口腔癌研究会・若手口腔外科勉強会. 岡山市, 2004 年 11 月